



歯を大切にしよう ~三分間すみずみまでみがこう



6月4日 ~ 6月10日 歯と口の健康週間です。

きれいに、大切に…

歯と口は“からだの入り口”

食べたあとの歯みがきをはじめとするむし歯・歯周病予防…。「なぜ歯と口はきれいに、大切にしないといけないの？」というそぼくなギモンに、あなたなら、どう答えますか？

歯や口は、私たちが食べものをとるための、いわば“入り口”です。いつもきれいに、健康にしておかないと、しっかりかんでもものを食べることができず、からだを作ったり動かしたりするものになる栄養がとれなくなってしまうのです。



『もっと甘いものを、好きなだけ食べたい』『歯みがきはめんどろ』…そんな気持ちに、自分のためにストップをかけて、歯と口からからだの心が元気になるように、毎日の生活の中でがんばってほしいと思います。

おぼえよう!

歯のみがき残しやすいところ

奥歯のみぞ(まん中のへこみ)



歯と歯肉(歯ぐき)のさかいめ



歯と歯の間



歯ならびがデコボコなところ



どれも「歯ブラシの毛先が届きにくいところ」なので、食べもののかすや歯こう(むし歯菌のかたまり)が残しやすいのです。歯みがきをするときは、これらの場所をとくに注意して、時間をかけていねいにみがくようにしてくださいね。



保護者の方へ

水泳学習が始まります

水泳の授業が始まりますので、体調管理を十分に行っていただくとともに、水泳学習期間中は毎日「LEBER」での体温等の入力を8時15分までに忘れずをお願いします。

爪が伸びていると、けがや炎症の原因となります。水着など名前の準備と同じく、爪の確認をお願いいたします。

